



ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/

自治労きょうと

発行所・自治労京都府本部 〒604-0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075-252-5932・FAX.075-231-4918 発行人・岡本哲也 編集人・森本尚秀
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

毎月1日、15日発行

1 / 1
2025

第889号

2025年 新年特集号

新しい未来を
創造しよう



「まずはやってみよう」で挑戦する年に

自治労京都府本部 執行委員長

岡本 哲也

組合員の皆さんにおかれましては、健やかに新年を迎えたこととお喜び申し上げます。旧年中は自治労京都府本部に力強いご結集をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、2025年の巳年は、60年に一度巡ってくる「乙巳」という特別な年で、「新たな挑戦によって、進化と成長のチャンスが広がる年」とありました。チャンスを掴み取るために、積極的に挑戦しなければなりません。府本部の最重点課題である「組織強化・拡大」に向けて、自治労運動の原点である「職場課題に密着した単組活動」をどのように活性化させていくのか。そして、組合員の皆さんに労働組合の存在をどのように「実感」してもらうのか。単組との連携をより強化し、個々の単組に応じた支援そして取り組みを、失敗を恐れずに「まずはやってみよう」を合言葉に積極的に挑戦していく決意です。そして、府本部定期大会で確認した「財政・組織検討委員会」の議論につなげ、単なるテクニカルな数字合わせではなく、次代につなぐ「自治労京都府本部のあるべき姿」の提起をめざします。

また、2025年は戦後80周年の節目の年にあたります。しかしながら世界では、ウクライナやガザ地区をはじめとして未だ争いが絶えず、多くの子供を含む民間人が巻き込まれ犠牲にな

っています。国内では、台湾有事を理由とした自衛隊の南西シフトや重武装化など日米一体の軍備拡張は進める一方で、米兵の性的暴行事件を隠し米軍の特権を定める不平等な日米地位協定の見直しは進めようとしている政府。昨年に引き続き、しかしさらに大きな声で「私たちの国が『戦争ができる国』へと進むことを許してはならない」と、訴えさせていただきます。

最後になりますが、7月の第27回参議院議員選挙において、私たち自治労は「岸まきこ」組織内参議院議員を推薦しています。岸さんは、戸籍情報連携システムの運用トラブルや、マイナ保険証への切り替え問題、公務職場のカスハラ対策そして会計年度任用職員の勤勉手当支給及び給与の遅延改定など、私たち現場の声を国会で取り上げ、改善や対応を質すなどの活動をしています。岸さんの必勝をめざして最後までご支援をお願いいたします。

結びとして、本年が皆さんお一人おひとりにとりまして幸多きそして進化と成長の年になりますよう祈念するとともに、今後とも力強いご結集と一層のご協力を願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

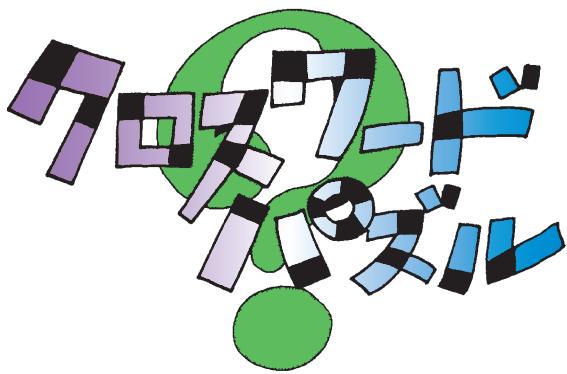
府本部は、皆さんの「声」を「力」に、「一步前へ」進みます。

◆乙巳は「再生・進化・成長を象徴する年」
今年の干支は「乙巳(きのとみ)」。蛇というと嫌われる者の扱いをされがちだが、私たちが未来に向かつて踏み出す勇気を与えてくれる。
私たち労働組合も、これまで幾多の困難を乗り越え、労働者の権利を守る役割を果たしてきた。しかし時代の変化とともに、新たな役割や形を模索し、進化が求められる時だ。25年を「再生」「進化」「成長」の年と位置づけ、新しい未来をともに創造しよう。



自治労きょうと

2025年1月1日（第三種郵便物認可）第889号（4）



クロスワードで頭の体操を！

■AからDDまでの文字をつなげるとある設問文ができます。その設問に答えてください。